

講師／パネリスト プロフィール

課題提起 / パネルディスカッション助言 同志社大学 立木 茂雄さん

関西学院大学社会学部専任講師・助教授・教授を経て2001年4月より現職。専門は福祉防災学・家族研究・市民社会論。とくに大災害からの長期的な生活復興過程の解明や、災害時要援護者支援のあり方など、社会現象としての災害に対する防災学を研究。内閣府災害時要援護者の避難対策に関する検討会委員(2005・2006・2009年度)など多数の経歴を持つ。

自立生活夢宙センター 内田 瞳さん

1981年兵庫県神戸市で生まれ、先天性骨形成不全症としてのびのび育つ。中学一年生の時に阪神・淡路大震災に遭い、神戸市東灘区の自宅で震度7を経験する。大学から大阪で一人暮らしを始め、現在は介助者と共に大阪市住之江区で自立生活を謳歌している。特定非営利活動法人自立生活夢宙センターの当事者スタッフとして8年目。センター内で防災担当をし、住之江の地域交流をすすめる、楽しみながらまちの防災力を高めていくことに力を入れている。

自立生活センターあるる 鳥屋 利治さん

1968年大阪市生まれ、4歳の時1年間だけ障害児の訓練施設に入所。小中高校と地域の学校へ通う。大阪市立大商学Ⅱ部入学後、車いすツインバスケットを通じて頸損連の頸損仲間と出会い頸損連活動に参加。同時に大阪市職業リハセンターを経て東レ(株)システム運用部に入社し18年間勤務。その後、頸損連で出会ったメンバーが立ちあげた自立生活センター・あるるに2009年に合流、現在、NPO法人あるる代表理事、都島区地域自立支援協議会委員長。

自立生活センターいこらー 東谷 太さん

1963年大阪市生まれ 1983年 バイク事故により頸髄損傷に、その後約7年間寝たきり生活を送る。1992年 大阪頸髄損傷者連絡会に入会、仲間と一緒に活動する喜びを知る。この頃から、ピア大阪立ち上げに向けた研究会に参加、障害者の自立生活運動との出会い。1992年～1994年 大阪府障害者職業能力開発校メカトロニクス科でメカトロニクスを学ぶ。1993年 訓練手当と年金で一人暮らしを始める。1994年～2003年 自立生活支援センター・ピア大阪で勤務。1999年頃から、あるべきCILを求めて自立生活センター・あるるの立ち上げに関わる。2003年～2012年 自立生活センター・あるるで活動。2012年4月 自立生活センター・いこらーを立ち上げる。現在に至る(55才)

防災士 / 障害児の保護者 湯井 恵美子さん

熊本県熊本市出身、現在は大阪府吹田市在住 平成24・25年度 府立吹田支援学校PTA会長。平成25・26年度 府立支援学校PTA協議会会長・顧問 平成27年度より 府支P協議会OB会防災担当 平成28年度より 大阪府教育委員会委嘱 学校防災アドバイザー 防災士No.79000(一社)福祉防災コミュニティ協会認定コーチ 防災企業連合 関西そなえ隊事務局 おおさか災害支援ネットワーク世話役(日本防災士会大阪府支部) 兵庫県立大学減災復興政策研究科前期博士課程 1995年生まれの次男は重度の知的障がい者です。障がい児者のいのちを守り繋ぐ福祉防災の計画やマネジメントを研究し、実践していきたいと思えます。

申込書

氏名		住所	
		〒	
電話番号		メールアドレス	
障害の有無	介助者の有無	必要な支援	有の場合、具体内容
有 無	有 無	有 無	

申込はゆめ風基金までメール、FAX、郵送のいずれかをお願いします。
参加費は当日お支払ください。